

地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会
(第25期・第9回) 議事要旨

- 1 日時 2023年7月25日(火) 15:00~17:10
- 2 方法 遠隔会議 (ZOOM ホスト 富山大学 張研究室)
- 3 出席者 三枝信子、佐竹健治、春山成子 (委員長)、矢野桂司、阿部彩子、石川徹、井田仁康、植松光夫、小口高、奥村晃史、川口慎介、川幡穂高、川東正幸、小嶋智、小森大輔、齋藤文紀、篠田雅人、杉田文 (幹事)、鈴木康弘 (副委員長)、谷口真人、高橋桂子、寶馨、張勁 (幹事)、佃栄吉、津田敏隆、西田治文、長谷部徳子、氷見山幸夫、平田直、益田晴恵、村山泰啓、森田喬、山形俊男

欠席者：沖大幹、伊藤香織、久保純子、近藤昭彦、中田節也、中村尚、中谷友樹、山川充夫

4 議題

- (1) 前回議事録確認
- (2) 講演1 奥村晃史先生 トルコの地震について
- (3) 講演2 平田直先生 能登半島の地震について
- (4) 9月「文化施設としての博物館公開シンポジウム」開催について
- (5) 社会水文学小委員会の活動報告
- (6) 25期のまとめと26期への引継ぎ事項の整理
- (7) その他

5. 配布資料

- 資料1：25期の議事要旨
- 資料2：25期のフォーラムならびにシンポジウム資料
- 資料3：博物館シンポジウム資料
- 資料4：引き継ぎ事項について
- 資料5：トルコ関係資料
- 資料6：能登半島関係資料
- 資料7-a：社会水文学小委員会資料(シンポジウム)
- 資料7-b：社会水文学小委員会資料 (報告資料)

6 議事内容

議事に先立ち、春山委員長により定足数にたる委員の出席があることが確認された。

- (1) 前回議事録確認
地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会 (第25期・第7回) 議事要旨(資料1)を確認した。
- (2) 講演1 奥村晃史先生 「トルコの地震について」
広島大学 奥村晃史先生による話題提供が行われ、続いて質疑応答があった。
- (3) 講演2 平田直先生 「能登半島の地震について」

国立研究開発法人 防災科学技術研究所 平田直先生による話題提供が行われ、続いて質疑応答があった。

(4) 9月「文化施設としての博物館公開シンポジウム」開催について

春山委員長より資料3にもとづき本分科会、統合生物学委員会・基礎生物学委員会・地球惑星科学委員会合同自然史・古生物学分科会主催、公益社団法人東京地学協会後援による公開シンポジウム「文化施設としての自然史系博物館を考える」(2023年9月23日)の開催要領について説明があった。

(5) 社会水文学小委員会の活動報告

小森委員より資料7-a、7-bにもとづき、社会水文学小委員会の設置(2022年4月)以降の活動概要について説明があった。委員会を13回開催、現在解説論文を執筆中であり、水文・水資源学会講演会(2023年9月3~5日)においてプロポーズドセッションおよび公開シンポジウム「ようこそ社会水文学へー水と社会の相互作用を考えるー」(2023年9月3日)を開催予定である。また、25期をもって本小委員会の活動は終了することが報告された。

(6) 25期のまとめと26期への引継ぎ事項の整理

資料1, 2により、第25期の地球・人間圏分科会の活動(委員会8回、シンポジウム3回等)を確認した。資料4にもとづき、春山委員長、鈴木副委員長より事前に寄せられた第26期地球・人間圏分科会活動への引継ぎ事項について説明があった後、各委員より意見が述べられた。主な引き継ぎ事項の項目は以下のとおり。①地球人間圏研究の推進と社会貢献、②地球温暖化適応策の議論促進および発信、③レジリエンスの向上策に関する議論と発信、④関連学協会との連携強化、⑤国際連携・国際発信(Human Geoscience (Advances in Geological Science)の続編刊行を含む)

(7) その他

川東委員より公開シンポジウム「食・土・肥料ーSDGs達成のための基礎科学としてー」(2023年7月29日)の案内があった。